

HITA

広報ひた
Public relations magazine
1月1日号 No.1170

CONTENTS もくじ

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 02 新年のごあいさつ | 14 平成29年日田市の10大ニュース |
| 04 コンビニで住民票などがとれます！ | 16 まちの話題 |
| 06 市民サービス協働事業を募集します | 20 H I T A J I N
／集落支援員活動 |
| 07 新しい清掃センターの建設にご理解とご協力を！ | 21 図書館に行こう |
| 08 市政情報ピックアップ | 22 1月の元気な日田っ子集まれ！ |
| 12 暮らしの情報／人権コラム | 23 児童館・支援施設 1月の主な催し |
| | 24 日田市消防団出初式 |

12月11日、チャイルドブラザで、1月のカレンダー作りが行われました。

子供たちは、お母さんと一緒に干支の犬や門松、ダルマ等のマスコットを楽しそうに飾り付けていました。

2018年が笑顔あふれる一年になりますように。



日田市議会議長 飯田茂男

市民とともに歩む

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、お健やかで希望に満ちた初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年7月の九州北部豪雨に際しましては、本市においても、3人の方の尊い人命が失われるとともに、大規模な山腹崩壊や河川の氾濫により、住宅の全半壊や床上浸水、農地・林地など、市内北部の大鶴、小野地区を中心に甚大な被害が発生いたしました。

さらに、JR久大本線の花月川鉄橋の流失や日田彦山線の線路損壊により、今なお一部の区間で不通となっており、市民の方の通勤・通学などに大変な不便が生じております。また、観光面にも風評被害等により大きな打撃を受けたところであります。そのため、1日も早い復旧・復興に努めながら、本年1月をめぐに「日田市復旧・復興推進計画」の策定作業が進められているところであります。

さて、今、日本は世界に例を見ない速さで人口減少・超高齢化社会に向かっておりますが、本市においては、豪雨災害からの復旧・復興をはじめ、人口減少対策、子育て支援の推進、防災対策、中山間地活性化対策など、多くの課題があります。

私ども市議会では、4月に「議会報告・意見交換会」を開催し、地域の課題や市政に対する皆様のご意見をいただくとともに、今回



日田市長 原田啓介

豪雨災害からの創造的復興 市民が安心して暮らせるまちへ

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年7月5日に日田市を襲いました九州北部豪雨では、私たちが経験したことのない雨量を記録し、3人の尊い命が失われたほか、家屋の流失や浸水、道路や農地、林地の崩壊など、平成24年の豪雨を超える大変大きな災害となりました。

被災から半年が経過いたしますが、未だに不自由な生活を余儀なくされている方もおられます。10月27日には天皇皇后両陛下が当市に行幸啓され、被災地に心をお寄せくださる両陛下の温かい御見舞の御言葉と、いたわりの眼差しに触れ、改めて被災者の思いに寄り添った復旧・復興への思いを強くしたところです。

市では現在、一日も早い復旧・復興と被災された方々への生活再建支援に、全力で取り組んでいます。今年は、早期に「日田市復旧・復興推進計画」を策定し、「創造的復興」に向けた取組を加速させ、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指してまいりたいと考えています。

また、昨年は職員による不祥事が発生しましたが、市の組織を預かる責任者として、このたびの事態を重く受け止め、市民の皆様からの信頼を回復できるよう、市役所一丸となってあらゆる努力を重ねてまいります。

さて、国内の景気は緩やかな回復基調にあるとされていますが、地方においては人口減少や少子高齢化の進行などによる影響が大きく、その実感が持てないのが現状です。

一方、平成28年度は日田市の移住促進制度を利用した県外からの移住者数が172人のぼり、県内自治体では最も多くなるなど明るい話題もあり、将来人口の維持に向けて、一定の成果も見えてきております。

市では、急激な人口減少に歯止めをかけ、持続可能なまちづくりを推進していくため、昨年、今後11年間の市政運営の基本方針となる「第6次日田市総合計画」を策定いたしました。一昨年に策定した「日田市まち・ひと・しごと創生の人口ビジョンと総合戦略」と併せて、引き続き、各種施策を総合的かつ計画的に推進してまいります。

産業力や教育・子育て力、福祉力、交流・連携力など、「地域力日本一」の持続可能なまちづくりの実現に向けて全力で取り組む所存でございますので、今後とも市政へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして幸多き年でありますよう、また、災害の無い年でありますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

の豪雨災害においては、「市議会災害等対応会議」を設置し、被害状況の把握や被災対応に努めてまいりました。

また、次の世代を担う若者の声をまちづくりに反映させるため、市議会政策研究会を中心に、一昨年の高校生との意見交換会に続き、昨年は市内で働く若い皆さんとの意見交換会を開催してきました。

今後も、日田市議会は、市民の皆様が安心して安全な生活ができる魅力あるまちづくりの実現に向けて取り組むとともに、市民に開かれた議会を目指し、議会の機能強化と充実、運営の改善等に、全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が、市民の皆様にとって素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

マイナンバーカード 時間外に受け取りできます

マイナンバーカードの申請や受取りができますので、市役所の開庁時間に都合がつかない人は、是非ご利用ください。

■とき

1月28日(日)
午前8時30分～午後5時

■ところ

市役所 1 階 市民課

※北側玄関をご利用ください。

※詳細はお問い合わせください。

マイナンバーカード 申請を職員が手伝います

マイナンバーカードを作りたいけど、申請の仕方がよく分からない…という人に、市民課窓口で、職員が申請のお手伝いをします。申請は、タブレット端末を利用し、所要時間は10分程度です。

開庁時間内は随時受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

※振興局でも申請のお手伝いができますので、窓口でご相談ください。

マイナンバー
お問い合わせダイヤル
☎②8303 (市役所1階)

コンビニサービス 利用開始セレモニー

2月1日から始まるコンビニ交付サービスに合わせ、利用開始セレモニーを開催します。

■とき

2月1日(木)

※詳細が決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。

いつでもコンビニで 取得できますか？

平成30年2月1日(木)から開始予定です。午前6時30分から午後11時まで取得できます。

※土・日曜日、祝日も利用できます。

※毎年12月29日から翌年1月3日まで利用できません。

どのコンビニでも 取得できますか？

日本全国の左記のコンビニエンスストアで取得できます。

※マルチコピー機が設置されている店舗に限りです。

- ・セブン・イレブン
- ・ローソン
- ・サークルKサンクス
- ・ファミリーマート
- ・ミニストップ

どんな証明書が 取得できますか？

- ・日田市に住民票がある人
- ・住民票の写し
- ・印鑑登録証明書
- ・市県民税所得証明書
- ・市県民税所得課税証明書
- ・日田市に本籍がある人
- ・戸籍全部事項証明書(戸籍謄本)
- ・戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)
- ・戸籍の附票の写し

※最新の戸籍に限る。

コンビニで取得する ためには何が必要ですか？

- ①顔写真付きのマイナンバーカードが必要です。
- ※カードに利用者証明用電子証明書(4桁の暗証番号)が搭載されていないと利用できません。
- ②本籍地が日田市で、住所地が日田市以外の方が戸籍証明書を取得する際は、事前に「利用者登録申請」の手続きを行ってください。

※登録には、最短で3日(土・日曜日、祝日を除く)かかります。

マイナンバーカードを
持っている人は、
早めにカードの申請を
行いましょう

※申請から受取りまで1か月程度時間がかかります。



マイナンバー
カードを持って
コンビニで
進撃せよ!

平成30年2月。日田市でもついに、コンビニで証明書が取得できるサービスが始まります。

これまで市役所の開庁している時間帯しか取得できなかった証明書が、夜間や休日でもお近くのコンビニで取得できるようになります。

このサービスの利用には、顔写真付きの「マイナンバーカード」が必要です。

便利なサービスを是非ご利用ください！

市民課窓口サービス係
☎②8204
(市役所1階)



新しい清掃センターの 建設にご理解とご協力を！

日田市の清掃センターは、平成2年に稼働し、平成29年で27年が経過しています。

私たちが日常生活を営む上で、ごみは必ず排出されるものです。そのごみを回収し、適切に処理を行っているのが清掃センターです。清掃センターがなければ、適正な処理ができず、最悪の場合は、街にごみが溢れるなど市民生活に多大な影響を与えることになります。

そのため、清掃センターは、市民生活になくてはならない施設であり、新しい施設建設に向けて、市民の皆様のご理解とご協力が大変重要です。

そこで、新しい清掃センターの整備の考え方について、詳しく紹介します。

本年度の取り組み

◆建設候補地の選定

本年度（平成29年度）から、大学教授や市民代表などで構成する「日田市新清掃センター建設候補地選定委員会」を設置し、市内全域を対象に建設候補地の選定作業を進めています。現在、すでに4回の選定委員会を開催し、建設候補地の絞り込みを行っています。本年度をめどに、市として建設候補地の中から建設予定地を決定する予定です。

他市のごみ処理施設の紹介

本年度から稼働している鹿児島県指宿広域クリーンセンターと平成31年度から稼働予定の山鹿市一般廃棄物処理施設を紹介します。

両施設ともごみを燃やすことによって出る灰や排ガスを安全に処理する設備や施設周辺に臭いを出さないための設備を備えています。

また、排ガス基準も、国の環境基準よりも更に厳しい「独自基準」を設定し、環境保全上、影響がない施設として整備を行っています。

両施設とも日田市と同規模の焼却能力を有していますが、焼却熱を最大限有効利用できる設備も備えており、とてもクリーンな施設として整備しています。



指宿広域クリーンセンター（平成29年度稼働）



山鹿市一般廃棄物処理施設（現在建設中）



施設整備の考え方



①安全で、みんなが安心して生活できる

環境に配慮したクリーンな施設

- ・安全で安定的にごみ処理が行える「ごみ焼却施設」を整備します。
- ・排ガス基準は、国の環境基準よりも更に厳しい「市の独自基準」を設定（予定）します。
- ・周辺環境と調和した施設を整備します。
- ・循環型社会を推進するため「リサイクルセンター」を併設します。
- ・施設の見学や環境学習など環境教育の拠点となる施設づくりを目指します。

②焼却熱エネルギーや自然エネルギーを

有効活用できる施設

- ・焼却熱で温水を作り、施設内で利用するほか、施設周辺での利活用も検討します。
- ・再生可能エネルギー等、自然エネルギーを積極的に活用する施設を整備します。

③災害に強く、災害時の廃棄物処理体制を整えた

防災拠点となる施設

- ・避難所としての機能を有する施設を整備します。
- ・広場やグラウンドを併設し、災害ごみの一時保管など迅速な災害対応ができる施設を整備します。



施設の概要（予定）



施設の種類及び処理能力

- ・ごみ焼却施設 1日当たり60トン
- ・リサイクルセンター 1日当たり7トン（資源物の選別・圧縮・梱包）
- ・ストックヤード（不燃ごみ保管場所）

※グラウンド又は広場（災害ごみ一時保管場所、通常時は地域のイベントやスポーツ活動等に開放します）。



周辺環境整備等



施設を建設する自治会に対しては、「周辺地域への配慮」を前提とした協議を行い、周辺の環境整備を予定しています。

- ・道路拡張や側溝の整備
- ・自治公民館建設
- ・その他公共性の高い環境整備事業（地域振興策）等

問廃棄物処理施設建設準備室 ☎ 28208（市役所2階）

平成30年度 市民サービス協働事業を募集します

ともにつくる
一人ひとりが
主役のひた

市では、NPO（特定非営利活動法人及び非営利の市民活動団体）と市との協働を推進し、NPOの特性を生かした市民サービスを提供するため、平成30年度に実施予定の市民サービス協働事業を募集します。

募集事業

NPO提案型事業

- ・自由テーマ型
- ・NPOが非営利で公益的な事業の企画案を市に提出し、NPOと市が協議しながら実施する事業
- ・予算の範囲内（上限80万円）

行政提案型事業

- ・テーマ設定型
- ・市が示す以下の事業に対して、NPOが具体的な事業の実施方法を提案し、NPOと市が協議しながら実施する事業
- ・協働担当課が示す予算の範囲内
- ・行政提案型 平成30年度募集事業一覧

事業名	事業概要	協働担当課
①屋久島町子ども交流事業	市内在住の小学校6年生を対象に、屋久島町を訪れ交流するための企画・運営	まちづくり推進課
②NPO育成事業	市民やNPOの取組を支援・育成するとともに、NPO間の連携を促進するための講座・交流大会等の企画・運営	
③女性人材育成事業	地域や社会でリーダー的役割を果たせる女性の人材を育成するためのスキルアップ講座等の企画・運営	
④男女共同参画啓発事業	男女共同参画を効果的に推進するための啓発活動の企画・実施	環境課
⑤環境教育推進事業（子ども環境バスツアー）	小学生を対象とした環境への理解を深める日帰り学習ツアーの企画・運営	
⑥自然環境調査事業	自然環境保全に対する市民の理解を深めるためのフィールド調査・研究・報告書作成・展示会開催	博物館
⑦日本語教室事業	日常生活の中で日本語の「読み」「書き」ができずに困っている市在住の外国人に必要な日本語の学習支援を行う	社会教育課

申込資格

3人以上で構成し、非営利で公益的な活動を行っているNPO（法人格の有無は問いません）

申込方法

まちづくり推進課に備付けの提案書等を直接持参

※申込みを希望するNPOは、必ず事前にお問い合わせください。

申込期限 2月16日（金）

事業の決定

審査委員会（3月下旬予定）の審査結果を受け、実施事業を決定

問まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係 ☎ 27515（市役所6階）



●水郷テレビの民営化に関する利用者説明会を開催します

水郷テレビの民営化に関する利用者説明会を下記の日程で開催します。

▶時間 いずれも午後7時～

日程	地区名	場所
1月9日(火)	朝日	朝日公民館
	夜明	夜明交流センター
1月11日(木)	前津江	前津江公民館
	中川・馬原	天瀬公民館
1月12日(金)	五和	五和公民館
	五馬	天瀬公民館五馬分館

日程	地区名	場所
1月15日(月)	三花	三花公民館
	鎌手・大山	大山振興局
1月16日(火)	中津江	中津江振興局
	上津江	上津江振興局
1月18日(木)	大鶴	大鶴公民館
	小野	小野公民館

※会場の駐車場については、数に限りがありますので、乗り合わせなどの配慮をお願いします。

※水郷テレビ利用者以外の人も参加できます。

問情報統計課水郷テレビ係 ☎ ☎ 229 (市役所6階)

●市有地を売却します

	物件番号	区分	所在地	地目	登記面積	最低制限価格	入札日	
①	7	土地	吹上町1237番30	宅地	293.09㎡	7,005,000円	2月2日(金)	午前 9時00分～
②	10	土地	大字二串字君尻208番9外	宅地	248.45㎡	5,565,000円		午前10時15分～
③	20	土地	大字三和字教田2467番6	宅地	265.75㎡	5,235,000円		午後 1時30分～
④	101	土地	若宮町651番6	宅地	218.85㎡	5,537,000円		午後 2時45分～
⑤	16	土地	大字庄手字笠田301番10	雑種地	145㎡	4,205,000円		午後 4時00分～

▶入札参加資格

- ・法人又は個人で、市税等を完納している人
- ・成年被後見人又は被保佐人及び被補助人以外の人、破産者でない人等

▶特約条項

各種特約条項がありますので、必ず市ホームページの募集要項を確認してください。

▶入札方法

一般競争入札

▶入札参加受付期間・場所

1月24日(水)～31日(水) (土・日曜日を除く)

いずれも午前8時30分～午後5時まで

市役所4階 財政課公有財産管理係

▶現地説明会

【1月23日(火) 市役所7階 701会議室】

①午前9時30分～ (物件番号7)

②午後1時30分～ (物件番号10)

③午後3時30分～ (物件番号20)

【1月24日(水) 市役所7階 701会議室】

④午前9時30分～ (物件番号101)

⑤午後1時30分～ (物件番号16)

※現地説明会に参加する場合は、1月22日(月)午後5時までに

財政課公有財産管理係まで電話で必ず連絡してください。

連絡がない場合は、現地説明会は行いません。

▶入札会場

市役所2階 202会議室

※入札には、入札保証金(入札金額の100分の5以上)が必要です。

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

問財政課公有財産管理係 ☎ ☎ 215 (市役所4階)

災害に関するお知らせ

●日田市災害支援金に関するお知らせ

平成29年7月の九州北部豪雨で被災し、下記配分対象の①～③に該当する人で、日田市災害支援金の申請をされていない人は、お早めに申請をお願いします。

▶配分対象

①生活の拠点となっている専用住宅(併用住宅を含む)が、全壊、半壊、床上浸水の被害を受けた世帯主

②店舗、事務所、工場が、全壊、半壊、床上浸水の被害を受けた事業主

③アパート・貸家が、全壊、半壊、床上浸水の被害を受けた家主

※空き家や使用していない建物等は対象外となります。

【災害支援金の受入れについて】

日田市災害支援金の受入れは、12月29日(金)

をもって終了しました。

支援金の寄附、誠にありがとうございました。

▶申請先

①の場合

■ところ

市役所1階 住宅再建支援金受付窓口(健康保険課)

■必要書類

り災証明書、通帳(世帯主)、印鑑

※住宅再建支援金の申請に関するお問い合わせは、健康保険課

国保・年金係 ☎ ☎ 8271に連絡ください。

②・③の場合

■ところ

市役所1階 会計課

■必要書類

り災証明書、通帳(②事業主、③家主)、印鑑

※①②③とも、一度申請された人(受給者)は、申請の必要は

ありません。

▶受付期限

3月30日(金)

※ただし、土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く。

問会計課出納係 ☎ ☎ 8207 (市役所1階)

皆さんの意見を募集します！パブリックコメント

市では、下記の計画(案)について皆さんの意見を募集します。

■内容

①日田市障がい者計画(案)

②日田市障がい福祉計画・日田市障がい児福祉計画(案)

③日田市高齢者保健福祉計画(案)

■閲覧場所

市ホームページ、市役所3日以内窓口、各担当課、各振興局・振興セ

ンター、各地区公民館(各振興局・振興センター管内を除く10か所)

■意見の提出方法

住所・氏名を記入の上、市ホームページ、郵便、ファックス、持参の

いずれかで提出

■意見の提出先

市役所3日以内窓口、下記担当課、各振興局・振興センター

■募集期限

いずれも1月29日(月)まで

問〒877-8601(住所記載不要)

①・②社会福祉課障害福祉係(市役所1階)

☎ ☎ 8290 FAX ☎ ☎ 8258

③長寿福祉課介護保険係(市役所1階)

☎ ☎ 8264 FAX ☎ ☎ 8258

日田市公式Facebookをご活用ください！

市ではフェイスブックを活用し、行政情報や市内のイベントなど、旬な情報を随時発信しています。

災害時には迅速に情報を手に入れることができます。

是非、下記二次元コードから登録をお願いします。



日田市公式Facebook▲

二次元コード

問地方創生推進課

シティセールス係

☎ ☎ 8627 (市役所6階)

●第19回天領日田ひなまつり健康マラソン大会参加者募集

▶とき 3月11日(日)

・開会式 午前8時～

・種目

2km (午前8時45分スタート)

ハーフ (午前9時05分スタート)

10km (午前9時15分スタート)

5.5km (午前9時15分スタート)

※ハーフ、10km、5.5kmコースは豆田町を通過します。

▶ところ 日田市陸上競技場

▶参加料

一般 3,500円

高校生 2,500円

小・中学生 1,500円

▶申込方法

専用の申込書又は、下記インターネットサイトから申込み

<スポーツエントリー> ▶

<http://www.sportsentry.ne.jp/>





◀ <ランネット>

<http://runnet.jp/>

※申込書は体育保健課又は、各振興局・振興センター、各公民館等に備え付けています。申込みには印鑑が必要です。また、当日の新規参加申込みはできません。

▶申込期限 2月9日(金)

※大会当日はコースの一部が交通規制(全面通行止め等)となります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

大会ボランティア募集！

大会の受付、走路観察員等を行うスポーツボランティアを募集します。スタッフの一員として大会運営に参加しませんか。希望する人は、体育保健課まで電話でお申し込みください。大会前に事前説明会を行います。

大会前日イベント

【湯田友美さん他による陸上教室】

■とき 3月10日(土) 午後2時～

■ところ 日田市陸上競技場

■参加料 無料

※希望する人は、体育保健課に電話でお申し込みください。陸上教室のみの参加もできます。



☎体育保健課スポーツ振興係 ☎28442 (市役所別館2階)

●cookpad (クックパッド) で日田市の料理レシピを公開！

料理レシピのコミュニティウェブサイト「cookpad (クックパッド)」内に管理栄養士おすすめの健康レシピや、親子で作ることができる簡単おやつレシピ、郷土料理レシピなどを紹介する日田市のキッチンを開設しました。

今後も随時レシピを公開していく予定です。健康づくりや日々の食事に是非ご利用ください。



◀日田市(大分県)の
cookpadのページ、二次元コード

<https://cookpad.com/kitchen/17690293>



●小学校、中学校に入学を迎える世帯にお知らせします

もうすぐ小学校1年生！手続きを忘れずに

4月から小学校に入学するお子さん(平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた子)がいる家庭に、平成30年度の入学通知書・就学届を1月中旬に郵送します。就学届に必要事項を正確に記入し、保護者の印鑑を押印の上、就学予定校で行われる入学説明会の際に提出してください。

※入学通知書が届かない、記載内容に誤りがある、やむを得ない理由で指定校以外の学校に入学を希望する場合は、下記にお問い合わせください。

※県立・私立学校に進学を希望する場合は、区域外就学の届出が必要です。

※中学校の入学通知書は、現在通学している小学校を通じて1月中に送付します。

就学援助制度(入学準備金)の申請を受け付けます

4月に日田市立の小・中学校に入学予定の子供がいる家庭で、就学援助の対象となる世帯に入学準備金として、新入学用品費(ランドセル、制服等の入学に必要なものを購入する費用)を入学前に支給します。

平成30年度入学予定の家庭には、申請書などの必要書類を1月中旬に郵送する入学通知書(中学校入学は小学校を通じて送付)に同封します。申請を希望する人は、必要書類に記入の上同封している返信用封筒で提出してください。

▶援助対象

- ・市民税非課税又は減免を受けている世帯
- ・児童扶養手当の支給を受けている世帯
- ・生活保護が廃止又は停止になったが、なお生活が苦しく諸学費に困っている世帯
- ・前年中の世帯全員の総収入が生活保護受給世帯に準じる額以下である世帯
- ・病気や災害など特別な事情によって、収入が著しく減少し諸学費に困っている世帯



☎学校教育課学務係 ☎28221 (市役所別館2階)

●市民まちづくり学校 市民が参画する学校づくり～コミュニティ・スクールの導入に向けて～を開催！

日田市教育委員会では、来年度以降、各小中学校へ導入を予定しているコミュニティ・スクールについて、市民の皆様の理解を深めてもらうため、講演会を開催します。

今回は、大分大学からCOC+推進機構統括コーディネーターである梶原敏明氏を迎え、「コミュニティ・スクールって何?」「地域や学校にどんないいことがあるの?」などについて、分かりやすく解説してもらいます。

※COC…地(知)の拠点大学による地方創生推進事業

▶とき 1月25日(木)

午後6時30分～8時30分

▶ところ パトリア日田 小ホール



多くの皆様の参加をお待ちしています！

☎学校教育課指導係 ☎28326 (市役所別館2階)

「日田市農業振興ビジョン」策定



本市農業の現状や課題を明確にし、農業を魅力ある産業として、今後10年間の目指すべき具体的な方向性を示した「日田市農業振興ビジョン」を策定した。このビジョンに基づき今年度は、農業の担い手対策としてファーマーズスクールを開校した。2人

の研修生が就農（大山えのき）を目指して現在研修中。また大分特産のかぼすを混ぜた餌で育てるブランド魚「かぼすヤマメ」の新たな商品開発も行っている。

第70回日田川開き観光祭

第70回日田川開き観光祭記念特別イベントとして市民から観光祭の思い出を募集し、水上ステージに写真等を展示した。また、よさこいで有名なJR九州櫻燕隊が中央公園ステージを盛り上げ、花火も例年より2,000発多く打ち上げられ、70回に花を添えた。



咸宜園開塾200年記念事業



日田で生まれた儒学者・教育者・漢詩人である廣瀬淡窓先生が文化14年（1817）2月に私塾「咸宜園」を創設。平成29年2月に開塾200年の節目を迎えたことを記念し、広瀬知事や海原徹氏（京都大学名誉教授）を迎え、記念講演や対談がパトリア日田で開催された。

また、11月には全国各地の自治体（日田市を含む14市町）の関係者が一堂に会した「嚶鳴フォーラム」が初めて日田市で開催された。これは先人の知恵や経験から普遍的な人間の英知を再発見し、よりよき地域づくりへの道を学び、実践していくことを目的とし行われ、童門冬二氏（作家）による記念講演も開催された。

生誕130年バーナード・リーチと小鹿田焼展

小鹿田焼の名を全国に広めたイギリスの陶芸家バーナード・リーチの作品展が、9月26日から10月18日まで天領日田資料館で開催された。同時に豆田まちづくり歴史交流館では小鹿田焼陶芸館に展示している作品や資料が紹介され、県内外からの多くの来館者で賑わった。

会期初日には、パトリア日田で記念フォーラムを開催し、料理研究家の土井善晴氏の講演やパネルディスカッションが行われた。



日本民藝館所蔵作品

「第6次日田市総合計画」策定



「ともにつくる 一人ひとりが主役の ひと」を将来像に平成29年から今後11年間のまちづくりを進めるための指針として総合計画を策定した。

今回は、市民に親しみと関心を持ってもらおうと、ダイジェスト版は絵本仕様とし、7月に全戸配布、11月には原画展をパトリア日田で行った。

平成28年度の県外移住者数 県内トップ！



平成28年4月に移住の総合窓口となる「ひと暮らし推進室」を設置。

移住支援策や積極的な情報発信が功を奏し、平成28年度に支援策を利用した大分県外からの移住者数が172人となり、県内トップとなった。

平成29年7月九州北部豪雨災害



7月5日から降り続いた豪雨によって、市北部地域の小野・大鶴・夜明・東有田地区等を中心に、河川や道路、農地や山林、住宅等に甚大な被害が発生し、3人の尊い命が失われた。また、大分県と福岡県を結ぶJR久大本線の花月川橋梁が流出し、現在もこの区間は不通となっており、交通・観光・経済に大きな影響を及ぼしている。この豪雨の被災状況等についての現地調査のため、内閣総理大臣や防災担当大臣等が日田市を訪れた。その後、8月8日に激甚災害の指定が決定され、現在、復旧復興に向けた取組が進んでいる。

また、全国の皆さんから災害支援金やボランティア活動など心温まる支援が現在も続けられている。

天皇陛下・皇后陛下行幸啓～平成29年7月九州北部豪雨被災地御見舞～



10月27日、天皇・皇后両陛下が市役所を訪問。豪雨災害の被災者5人と言葉を交わし、御見舞をされるとともに、救助や復旧に尽力いただいた人々を労われた。

市役所及び沿道に集まった約3,600人の市民が両陛下の訪問を歓迎した。

日田祇園ユネスコ無形文化遺産の登録を全国にアピール！



日田祇園の曳山行事等がユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録されたことを記念し、5月13日・14日、長い祭りの歴史の中で、九州にある他4団体と初めて福岡市で一堂に会し“九州の山・鉾・屋台特別巡行”を行った。他の山車に比べて一際大きい日田祇園山鉾は、会場に詰めかけた観衆の注目を集めていた。

7月の日田祇園祭では、豪雨災害のため集団顔見世を中止したが、本祭は「日田を元気に」の思いのもと行われた。

9月には日田祇園ユネスコポスターが、全国1道2府33県から101点の応募があった第7回日本の伝統まつりポスターコンクールで大賞を受賞した。

平成29年日田市の10大ニュース



日田天領まつり・千年あかり 弘前ねぶたが 日田の応援のために参加！



平成29年7月九州北部豪雨の復興支援のため、青森県弘前市の「弘前ねぶた（国指定重要無形民俗文化財）」が平成29年11月11日・12日の両日、日田天領まつりと千年あかりに参加した。勇壮な武者絵が描かれた山車が豆田町を練り歩き、過去最高の賑わいとなり、訪れた人たちを笑顔にしていた。



中津江

Nakatsue



寒い夜を暖かく照らす

11月25日、中津江村唯一の石橋である「間地めがね橋」のライトアップが始まった。ライトアップ初日は、一夜限りの屋台も出店し、多くの人で賑わった。この催しは、歴史的建造物でもある石造アーチ式の「間地めがね橋」を多くの人に見てもらいたいと、地元有志団体の丸蔵親和会が行っているもので、今回で6回目の開催となった。



目の前の熱戦に歓声響く

11月19日、中津江ホールで「第37回中津江村ふるさとまつり」が開催された。ホール内では、小学校5・6年生の和太鼓演奏、農林産物品評会表彰式、園児や中学生による合唱が行われた。屋外では、今回の目玉であるプロレスが行われ、選手達の闘志あふれるパフォーマンスを目の当たりにした来場者からは、拍手や歓声が会場中に響き渡っていた。



日田

Hita



技能を競って1番に！

11月12日に行われた、第47回大分県技能祭において、日田地域技能士会が5年連続31回目の大分県知事賞（第1位）を受賞し、11月29日、市長報告に訪れた。この大会には日田管内から19人が出場し個人の部（建築配管）で1人が優勝した他、8人が入賞した。今後も技術の向上、後継者の育成に力を入れていきたいと語った。



大事なものは人間らしさ！

11月21日、パトリア日田で平成29年度男女共同参画市民公開講演会が開催された。今回は、女装パフォーマーとして活躍しているブルボンヌ氏が、性的少数者の基礎知識や多様な性を認めあい性差を超えた人間らしさが大事であることをユーモアを交えて講演した。会場からの質問に軽妙な受け答えをする氏の話にも、参加者は熱心に聞き入っていた。

上津江

Kamitsue



川原自治会と都留自治会に感謝状

12月8日、日田土木事務所道路環境美化ボランティア団体感謝状授与式が開催され、川原・都留自治会に感謝状が贈られた。これは市内の道路の環境美化に顕著な貢献があった団体に感謝状を贈るもので、川原自治会の高木自治会長は、「これからも積極的に草刈等を行い、誰もが気持ちよく利用できる道路の美化に努めたい」と決意を新たにした。



今年も大盛況！上津江産業文化祭

11月23日、毎年恒例の「上津江産業文化祭」が振興局及び上津江体育館で開催された。津江小・中学生による和太鼓演奏や合唱、藤蔭高校吹奏楽部による演奏会、特別ゲスト中島まりさんによる「ものまねショー」等が行われ、館内は爆笑の渦に包まれた。屋外ではバザー、農林産物即売会も行われ、当日は500人を超える来場者で賑わいを見せていた。



高校生が仕事と未来を考える

12月10日、アオーゼで、日田での仕事や暮らしを大人たちに聞いてみよう、高校生対象の「僕らのみらい会議」が開催された。第1部では「日田の今を知る」をテーマに、日田の林業について考え、第2部では「仕事本音バトル」と題し、高校生と大人のトークバトルが行われた。参加した高校生は、自分の将来を考える良い機会となった。



あと200メートルだ！！

12月9日、中城体育館で日田ライオンズクラブ杯第30回全国マシローイング大会が開催された。これは、室内でローイング（ボート漕ぎ）のマシンを用い、2,000メートルのタイムを競う大会で、全国各地で11月から1月末までに行われ、年代別・男女別に、全国ランキングが発表される。初参加の中学生たちは、声援を受けながら頑張っていた。



大山

Oyama



紅葉谷を奥日田の観光名所に

11月19日、地域おこし協力隊員主催による「紅葉を観る会」が田来原の紅葉谷で開催された。植生豊かな田来原の「紅葉谷」を奥日田観光資源として生かす可能性を探るモニタリング企画で、12人がモニターとして参加し、紅葉と市内の協力店による箱膳を楽しんだ。隊員は、モニターの意見を参考にしながら今後の展開を探りたいとしている。



10周年を迎えた上下流交流

11月19日、福岡市水源林ボランティア会員と大山町老松生産森林組合員合わせて40人が、田来原美しい森づくり公園周辺の山林で、枝打ち作業を行った。この催しは、水源林の大切さを理解してもらうことを目的として始まり、今年で10周年を迎えた。参加者は、慣れた手つきで枝打ちを行い、その後地元住民が準備したシシ鍋で作業の疲れを癒していた。



天瀬

Amagase



頂上はいい眺め

11月23日、天ヶ瀬駅をスタート／ゴールとする、JR九州ウォーキング「癒しいっぱいの天ヶ瀬ウォーキング」が開催された。参加者は、玖珠川のせせらぎを聞きながら温泉街を散策し、顕徳坊尊の頂上の展望台では紅葉した山里の景色を楽しんだ。ゴール後には特産品のゆずやかきんとう等が配られ、参加者は天瀬を全身で満喫していた。



これからは地域の力

11月18日、天瀬公民館で「天瀬まちづくり大学」の特別公開講座が行われた。この講座は定期的に講師を招いて講演を行っている。今回は、広瀬勝貞大分県知事が「おおいた地方創生」と題して、人口減少に伴う地域の重要性などについて講話が行われ、受講生や市民約140人が熱心に聞き入っていた。

前津江

Maetsue



人権の花運動～風船イベント～

前津江小学校は、今年度「人権の花運動」の指定校として、児童全員で花を植え、施肥や水やりなどに取り組んできた。作業を通して、児童たちは花をいたわる優しい心やお互いを尊重し協力し合う心が育った。11月10日に、運動場でメッセージ付き花の種をくくり付けた風船を飛ばした。願いを込めた風船は山口県まで届き、温かい心の輪が広がった。



実ったよ！稲の収穫体験

11月7日、大野座目木の佐藤初男さんの田んぼで、6月に手で植えた稲を小学校の児童たちが稲刈りをした。最近では米作りも機械化されているが、昔ながらに稲を手鎌で刈り、わらで結び、掛け干しの作業を行った。子供たちは、鎌の使い方などを熱心に聞き、上手に作業をこなし、真剣な中にも貴重な体験を喜んでいた。



早期の開通を願って

12月10日、国道210号の赤岩湯ノ釣で、市ノ村トンネル（仮称）の貫通を記念し、関係者など約100人が祝う中、貫通式が行われた。平成12年から始まったこの事業は、今年6月から行われている全長541メートルのトンネル工事を含め約75億円をかけて今後も整備を行い、早期の全面開通を目指している。



山里の恵みに感謝して

11月26日、慈恩の滝駐車場で、杉河内地区の「秋の収穫祭」が開催された。杉河内地区収穫祭実行委員会が主催し、シシ鍋などが販売され、餅つき体験なども行われた。また11月1日～30日には、馬原中部里地区で、なかべり花の里づくり委員会主催の「第3回なかべり紅葉の里開き」が開催され、地元の住民等多くの人が紅葉した景色に魅了されていた。

大好き図書館！

淡窓図書館初 ビブリオバトル（知的書評合戦）を開催！

10月29日(日)、読書週間イベントの一環として、ビブリオバトルを開催しました。

大会には小学生以下の部に4人、中学生以上の部に5人が出場。

お気に入りの本を発表し、観客全員で審査を行い、「読んでみたい本No.1」を決定しました。

優勝



▲小学生以下の部
発表者 長木陽彩さん

★「ねむれないこのくに」
小竹守道子/作 西片拓史/絵
岩崎書店



▲中学生以上の部
発表者 河原千恵さん

★「牧師館の殺人」
アガサ・クリスティー/著
田村隆一/訳 早川書房



児童書が寄贈されました！

日田商工会議所女性会から、チャリティー事業を通じて、児童書108冊（大型絵本3冊含む）が寄贈されました。昭和54年から続くこの事業で寄贈された本の冊数は、累計5,192冊となりました。

新刊情報

フェルトの福づくしチャームとお守り袋がなはようこ・辻岡ピギー・ピボン／著
文化学園文化出版局

こけし、福助さん、桃太郎、金魚、座敷わらし、五円玉、十二支…。日本の言い伝えや民話、郷土玩具など「きつといいことあるよ」と思えるものを集め、フェルトと簡単な刺繍で作るチャームとお守り袋に。巻末に実物大の図案集を収録。



生涯一度は行きたい春夏秋冬の絶景駅100選

越信行／著
山と溪谷社

駅にも匂があり、もっとも輝いて見える季節がある。駅旅写真家として全国約4,500の駅を撮影してきた著者が選んだ四季ごとの美しい風景。四季が楽しめる景観美がある駅をセレクトして紹介。大分県は日田市のJR豊後中川駅が紹介されている。



とんすけくんはももたろう

長尾謙一郎／著
小学館

桃と暮らしているおじいさん。川からながれてきたのは、おおきなおばあさん。宇宙最強のオニとは…。奇想天外な展開が繰り広げられる、前代未聞のナンセンスギャグ絵本。



おいでよ！おはなし会

□とき

1月13日(土)

午後3時～4時

1月27日(土)

午前11時～正午

□ところ

児童コーナー

1月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
	①	②	③	④	5	6
7	8	⑨	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	②②	23	24	②⑤	26	27
28	②9	30	31			

日田の輝き人を紹介します

HITAJIN

皆さん、七草を知っていますか？七草は中国で始まり、日本に伝わったのは諸説ありますが、江戸時代頃から年明けの1月7日に体に良い七つの食材を食すという七草粥の風習が始まり、無病息災を願ったと言われています。

古くからの風習であるこの七草を天瀬町で栽培しているのが高浪博文さん。「若い人に七草をもっと食べてもらいたい！」とハウス5棟と、ほ場を合わせ50アールで、七草を栽培しています。以前はぶどう農家でしたが、平成3年の台風によってぶどう園に大きな被害を受け、それから七草栽培に取り組み、25年以上になります。

高浪さんは以前、建設会社に勤務していましたが、両親が懸命に七草栽培に取り組んでいる姿を見て、自分も一緒にやって

無病息災を願って



高浪博文さん



みようとと思い、14年前に就農を開始しました。

7種類の内ナズナ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロの5種類は種から、セリ、ゴギョウの2種類は苗から育て、農薬を極力使用せず雑草は手で抜くことで安全・安心を心がけているそうです。

七草栽培は10月初旬から始まり、出荷する年明け1月5日まで続きます。「作業が一番忙しい時期に、ちょうど新年を迎えるため、お正月を家族でゆっくり迎えることはないですね。1月7日の七草を食べてやっとなと一息です」と高浪さん。それぞれ種類ごとに選別し、大きさを揃え、7種類を1つのパックに詰めます。農協から大分の市場を通し、北九州や久留米、遠くは広島まで出荷しているそうです。

「天候の変化で七草の生育状況が違い、大きさが揃わずサイズを合わせるのが大変。黙々と作業をしないといけないので難しいですが、価格が安定しており需要もあるため、今の2万5千パックを将来は3万パックまで増やしたい」と熱く語ってくれました。

また、七草を買ってくれたお客さんから「香りがとても強いですね。少し苦味も感じられ美味い七草粥ができました」と声をいただくこともあり、とても嬉しくなるそうです。

七草にはビタミン類が多く含まれ消化を助ける働きがあります。お正月は、ご馳走を食べ過ぎる日が続きますが、今年の無病息災を願いながら、体に良い七草粥を食べてみませんか。

集落支援員活動⑤

地域を盛り上げます！



今回は天瀬地区で活躍している古賀さん、高村さん、高瀬さんをご紹介します！

天瀬地区担当、古賀博明です。天瀬町に1ターンして7年、昨年4月から活動しています。「地域を元気にしたい」という思いから、お祭り・イベントの盛りあげ隊として頑張っています。山なみに沈みゆく夕陽と珍珠川添いの露天風呂をこよなく愛し、これからも皆様方と共に楽しく幸せな日々を送っていきたくと願っています。



古賀博明さん

天瀬地区担当、高村晃司です。昨年4月から活動しています。天瀬地域は、広域なので地域イベントに参加・支援の活動時や地域回りをしながら発見することも多々ありました。各地域の色々な情報や土地柄、風習などを得ることができたので、この知識・情報を有効的に活用する手段を今模索しています。パソコン関連の支援もその一環で、とても有効なコミュニケーションの手段なので今後も継続していければと考えてます。



高村晃司さん



高瀬三枝さん

天瀬地区担当、高瀬三枝です。平成28年4月から活動しております。地域力がアップし、健康で楽しく過ごせる町になればと思い、ふれあいサロンなどで笑いヨガ講座を行っております。

子育てを応援します！
児童館・支援施設 1月の主な催し

小…小学生対象 乳…乳幼児対象

中央児童館 ☎㊟6406

- 乳 3B体操
16日(火) 11:00～
- 小 チャレンジキッズ
お正月遊び
17日(水) 15:30～
- 乳★わくわく制作
24日(水) 11:00～
25日(木) 11:00～
- 乳 お弁当の日
26日(金) 12:00～13:00



9:00～17:30
月曜日休館（祝日開館）

大山児童館 ☎㊟2901

- 小 凧作り
6日(土) 10:30～
- 乳 すくすく相談（栄養相談）
18日(木) 10:00～
※母子手帳を持参してください。
- 乳 節分制作
31日(水) 10:30～



9:00～17:30
月・日曜日休館（祝日開館）

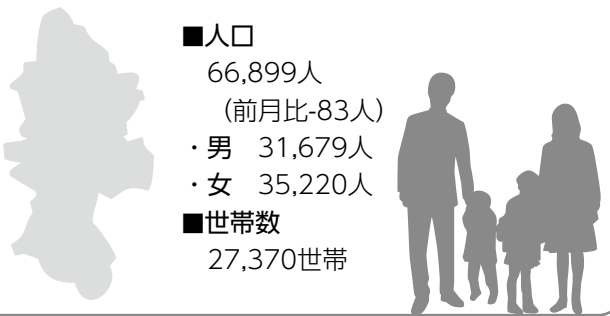
ひのくま子育て支援センター ☎㊟7565

- 園児とのふれあい
11日(木) 10:10～11:00
- ★鬼の面作り
16日(火) 9:30～12:00
- スリング講習会
19日(金) 10:00～12:00
- ファーストパパママくらぶ
23日(火) 13:30～15:30
- ★節分会
30日(火) 10:30～12:00



9:30～12:30、13:30～15:30
土・日曜日、祝日休館

日田市の人口
（平成29年11月30日現在）



※★印は事前に予約が必要です。児童館の利用には、年1回
登録申請書（押印必要）を提出してください。松原児童館
（☎㊟2922）は、毎週土曜日のみ開館しています。

天瀬児童館 ☎㊟8922

- 凧作り
6日(土) 10:30～11:30
- 乳 リズム遊び
25日(木) 10:30～11:30
- 節分制作
27日(土) 10:30～11:30



9:00～17:30
月・日曜日休館（祝日開館）

まえつえ子育て支援施設 ☎㊟2409

- 子育て講演会
10日(水) 10:00～11:00
- 人形劇観劇
13日(土) 10:00～11:00
- せいまお兄さんと遊ぼう！
16日(火) 10:00～11:00



9:00～16:30
日曜日、祝日休館

丸の内子育て支援センター ☎㊟1890

- ★世代間交流
5日(金) 10:00～
※募集数20世帯、参加費1人50円。
- まんるーム
11日(木) 13:30～
※大きめのタオル（バスタオル）を持参してください。
- ★鬼のお面作り
23日(火) 9:30～12:00
※募集数20世帯、材料費100円。



9:30～12:00、13:00～15:30
土・日曜日、祝日休館

チャイルドプラザ ☎㊟5300

- ★ママヨガ
16日(火)・30日(火)
11:00～12:00
- お誕生会
22日(月) 11:00～12:00
※誕生者は30分前に集合。
- 身体計測
25日(木) 11:00～12:00



9:00～17:00
金・土曜日休館（祝日開館）

元気な日田っ子集まれ！

3月に誕生日を迎える3歳までの日田市に住所があるお子さんが対象です。
2月1日までにお申し込みください。（抽選の結果は、当選者のみに連絡します）

- はがき
住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送
 - ホームページ
市ホームページ（電子申請システムのページ）から申込み
 - 携帯電話 右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
☎㊟877-8601（住所記載不要）地方創生推進課シティセールス係 ☎㊟8627（市役所6階）



ひまり
木薮美葵ちゃん
（1歳・玉川3丁目）



あさひ
眞田 旭ちゃん
（1歳・上手町）



ゆうと
貴田悠仁ちゃん
（1歳・刃連町）



そうた
猪迫颯太ちゃん
（1歳・玉川3丁目）



ひかり
加藤 光ちゃん
（1歳・高瀬本町）



しゅうか
赤瀬柊香ちゃん
（1歳・坂井町）



はく
江田翔琥ちゃん
（1歳・東町）



ゆいと
宇野結翔ちゃん
（1歳・丸の内町）



うみ
江田海美ちゃん
（1歳・丸の内町）



かえで
松野 楓ちゃん
（1歳・亀川町）



むつき
穴井睦喜ちゃん
（1歳・小迫町）



けんた
野木健汰ちゃん
（1歳・城町2丁目）



おうが
藤井凰翔ちゃん
（1歳・天神町）



しゅうじ
神川柊志ちゃん
（2歳・朝日ヶ丘）



そうご
長尾颯悟ちゃん
（2歳・南友田町）



りっか
河津六花ちゃん
（2歳・大山町東大山）



ひなた
橋爪 暖ちゃん
（2歳・丸山1丁目）



ゆな
江田悠愛ちゃん
（2歳・天瀬町馬原）



たいせい
宇野太惺ちゃん
（3歳・丸の内町）



りょうま
吉長稜真ちゃん
（3歳・坂井町）

日田市消防団出初式

1月21日(日) 午前8時30分～

今年は大分県消防特別点検（モデル点検）で、大分県知事が点検者となります。

・大原グラウンド（午前8時30分～）

人員服装点検、訓練点検、操法点検など

※操法点検では平成28年度に消防ポンプ自動車の更新を行った日田方面団竹田分団。また、消防小型ポンプの更新を行った大山方面団第1分団による水出し操法を実施します。

・三隈川右岸遊歩道（午前10時45分頃～）

放水点検（銭淵橋下流）

・パトリア日田（午前11時40分～）

表彰式

※当日、団員が大原グラウンドに集合するまでの間、消防車のサイレンを吹鳴します。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

団防災・危機管理室

☎②8 3 6 3（市役所4階）

